

# 令和4年度(2022年度) 津市立日吉中学校 コミュニティスクール全体計画

## 滋賀の教育の基本目標

未来を拓く心豊かでたくましい人づくり  
 ～人生100年を見据えた「共に生きる」滋賀の教育～  
 <重点> 読み解く力の育成 (ICT活用)  
 時代をリードする人材の育成  
 社会を担う資質・能力の育成

## 学校教育目標

「きびしく やさしく たくましく生きる生徒の育成」

## 校訓「切磋琢磨」

## 大津市の教育の重点

○新しい価値と可能性を追求する大津の教育  
 ～多様性を尊重し自立する人～  
 ・将来の夢や可能性を広げる学び力アップ ・教員の資質向上  
 ・安心して学べる学校づくり ・家庭・地域・学校の協働  
 ・持続可能な人材育成 ・信頼される学校づくり

### めざす学校像

- 切磋琢磨し、躍動する学校
- \*一人ひとりが大切にされ、笑顔があふれる学校
- \*生徒の学力保障を行う学校
- \*安心・安全な学校
- \*保護者・地域から信頼される学校

### めざす生徒像

- 自ら学び、厳しく鍛える生徒 (自主・自律)
- 人のことを考え、思いやりのある生徒 (人間性)
- 協力して社会に貢献できる生徒 (社会性)

### めざす教職員像

- 「すべての生徒を支えてこそ学校である」という意識を持った教職員
- 人権感覚が豊かで生徒の気持ちを理解できる教職員
- 志を持ち、挑戦する意欲と情熱のある教職員
- 組織の一員として自分の役割を確実にこなす教職員

## 経営の基本方針

生徒一人ひとりが主体的に学び、高め合い、思いやり、生き生きと活動する教育実践を行う。

### 生徒ファースト

- 教育のユニバーサルデザインを推進し、誰もが居心地のよい学校にする。
- 授業づくり、人づくり、集団づくりの視点で育ち合いの実践を行う。
- 地域ぐるみで生徒の「生きる力」を高めるため、つながり合いの実践を行う。

## 育ち合いの実践

<校内研究> 学校組織力の向上を目指したチームマネジメント開発  
 ～生きる力向上プロジェクトによるミドルリーダーの育成～  
 \*下図の◆をテーマにし、仮説を立てて研究する。

### 授業づくり

確かな学力・授業規律  
ICT活用

### 人づくり

思いやり・人権感覚  
郷土愛

### 集団づくり

自尊感情・自治  
安心・安全

#### ◇基礎・基本の定着

- ・日吉モデルの確立
- ・補充学習の充実
- ・家庭学習の定着
- ・「読む力」「書く力」の向上

#### ◇規範意識の確立

- ・授業を大切にする意識の向上
- ・授業モラルの確立

#### ◆授業改善(新学習指導要領の研究)

- ・「読み解く力」の向上
- ・めあて、振り返りの定着
- ・見通しが持てる授業
- ・主体的・対話的で深い学びのある授業

#### ◆ICTの積極的な活用<GIGAスクール>

- ・視覚支援を促進する ICT 活用
- ・タブレットによる個別支援

#### ◆多様性を尊重した柔軟な支援の在り方

- ・個に応じた学習支援
- ・教室環境の整備
- ・ほめる、認める、励ます支援

#### ◇道徳教育の推進

- ・「考え、議論する道徳」の実践
- ・思いやりを持ち、規則やマナーを守る心の育成

#### ◆人権教育の推進

- ・教育活動全般での人権感覚の育成
- ・人、もの、自然を大切にする心の育成
- ・身の回りの差別に気付き、差別を許さない心の育成

#### ◇特別支援教育の推進

- ・相互の違いを認め、協力協調する力の育成
- ・個別指導計画(支援計画)の有効活用
- ・巡回相談、SC等によるアセスメント

#### ◇生徒指導の推進

- ・生徒の心に寄り添う積極的な関わり
- ・自己指導能力の育成
- ・「いじめ」を許さない心の育成

#### ◆キャリア教育の推進

- ・系統的な進路指導、キャリア発達の促進
- ・将来を見据えた職場体験

#### ◆互いに高め合う学級集団の育成

- ・学級目標を達成するため、協調し協力できる集団
- ・一人一人が大切にされる学級
- ・リーダーが生かされる集団
- ・存在感があり、自尊感情を育む集団

#### ◇生徒による自治能力の育成

- ・生徒会活動の活性化
- ・学校の課題を自ら解決する話し合い活動の充実

#### ◆魅力ある部活動の推進

- ・先輩、後輩との良好な関係づくり
- ・効率を意識した練習計画
- ・外部指導者、地域人材の活用

#### ◆安心・安全な学校

- ・いのちを大切にする教育の推進
- ・食育の推進(給食を通じた新展開)
- ・心の成長を支える保健指導
- ・危機回避能力の育成
- ・体験を交えた防災教育の工夫

## つながり合いの実践

### 合い言葉「日吉はひとつ」

#### 教師をつなぐ

- ① 日吉学区教育総合推進会議(新転任者研修・授業交流集会 専門部会・夏季集中研修等)
- ② 特別支援コーディネーター会議等校種間連携会議
- ③ 小中連携(信頼感をつなぐ)

#### 保護者をつなぐ

- ① PTA活動の活性化(PS Growth、朝のあいさつ運動)
- ② 教育研修会(春の集会)
- ③ 保護者の困り感に寄り添う支援(家庭教育支援)

#### 子どもをつなぐ

- ① 日吉子どもサミット(本年度30周年記念事業)
- ② 地域ボランティア活動(雄琴ヨシ刈り、日吉台花の街づくり、坂本ふるさと大掃除、下阪本クリーン作戦)

#### 地域をつなぐ

- ① 日吉コミュニティ・スクール(運営協議会・総会)
- ② 日吉ブロック生徒指導地域合同会議
- ③ 地域合同パトロール
- ④ 子どもの行事への参画(学区民運動会の役員・地域のイベント支援・防災訓練参加等)

地域ぐるみで子どもの豊かな生活力と実践力の育成